

DREAMBEER専用ビールサーバー クイックスタートガイド

Model No. DB25-SM001BL (黒)
DB25-SM001WH(白) Ver.1.2

DREAMBEER
SINCE 2020

- 各操作について、詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。

ビールサーバーとPETボトルビールは、初回発送時、同日・同時時間帯にお届け手配をいたしますが、常温便のビールサーバーとクール便のPETボトルビールで時間差が発生する可能性がありますので、ご了承ください。

DREAMBEERカスタマーセンター

公式サイト：<https://dreambeer.jp/>
(ご質問は問い合わせフォームにて承ります)

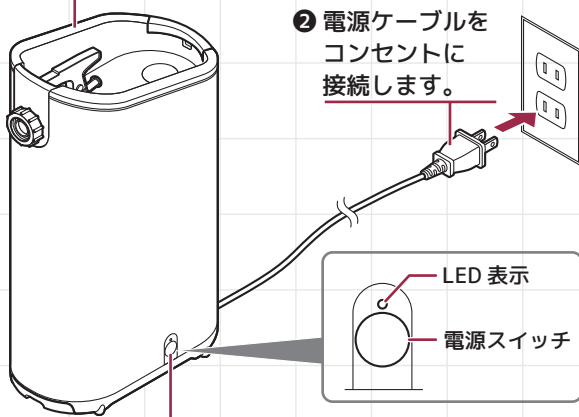
受付時間：10:00~17:00
(土日祝日・年末年始・弊社休日は除く)

お電話：050-3129-1009

メール：info@dreambeer.jp

STEP 01 | 設置・電源を入れる

- ① サーバー本体を水平で安定した場所に置きます。



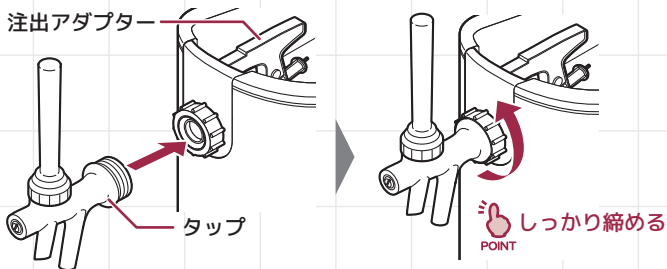
- ③ サーバーの電源を入れます。

- ご使用になる前に電源を入れてサーバー本体を冷やしておきます。
- 電源が入るとLED表示が点灯します。
- PETボトルビールは、あらかじめ冷蔵庫で冷やしておいてください。

STEP 02 | タップの取り付け

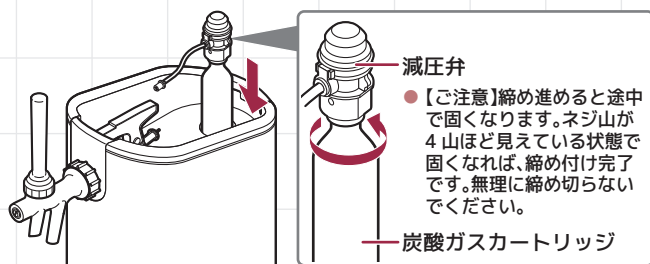
タップを注出アダプターに接続します。

- 初めて使用するときは、接続前にタップのノズル部分と注出アダプターを洗浄してください。



STEP 03 | 炭酸ガスカートリッジの取り付け

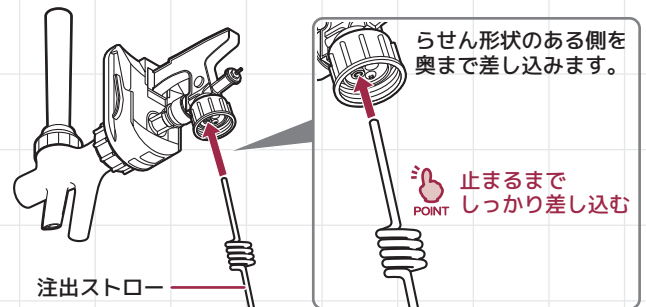
PETボトルビールに同梱されているカートリッジをサーバーの減圧弁に取り付けます。



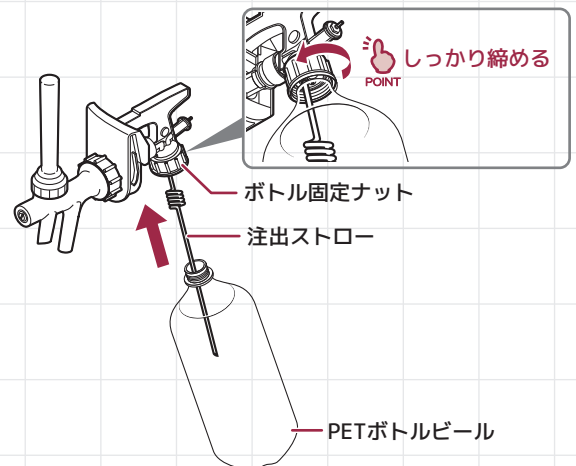
- 製品改良のため予告なくデザイン・仕様を一部変更する場合があります。

STEP 04 | PETボトルビールの取り付け

- ① 注出アダプターに注出ストローを差し込みます。



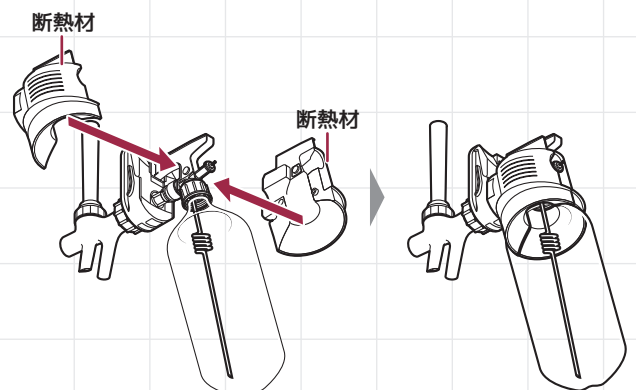
- ② 注出アダプターにボトルを取り付けます。



STEP 05 | 断熱材の取り付け

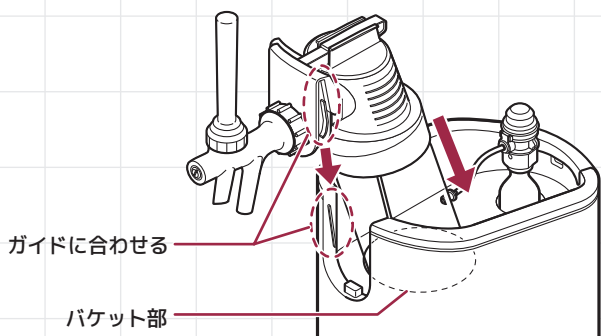
ボトルを取り付けた注出アダプターに、断熱材を取り付けます。

- 断熱材をはめ合わせると、磁力で固定されます。
- 結露防止のため、必ず断熱材を取り付けて使用してください。

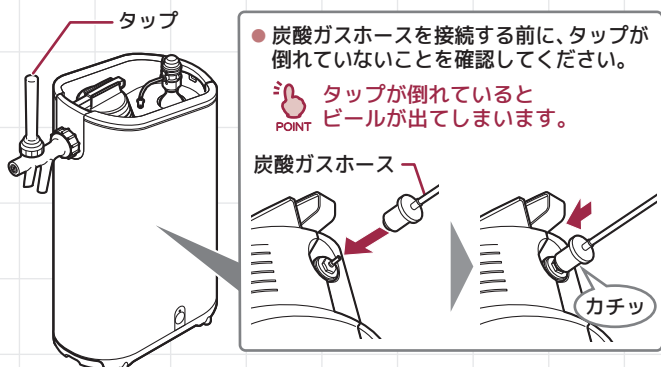


STEP 06 | ビール収納・炭酸ガスホース接続

- 1 注出アダプターとボトルの一式をサーバーのバケット部に斜めに収納する



- 2 炭酸ガスホースを接続します。



PETボトルビールの交換

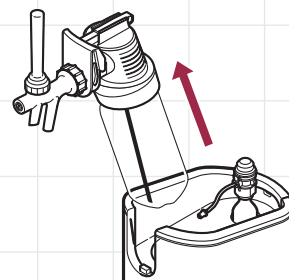
ボトル内のビールが空になると、ハンドルを手前に倒してもガスと泡しか出なくなります。

- ビールがこぼれて床などを汚す場合がありますので、シンクなどで作業することをおすすめします。

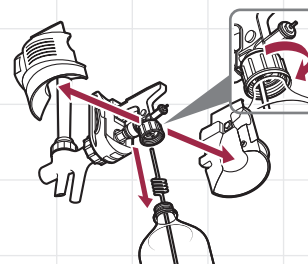
- 1 スリーブ部を矢印の方向にスライドさせ、ホースを抜きます。



- 2 空になったボトル一式を取り外します。



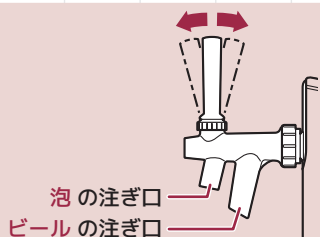
- 3 断熱材を外し、空のボトルとストローを取り外します。



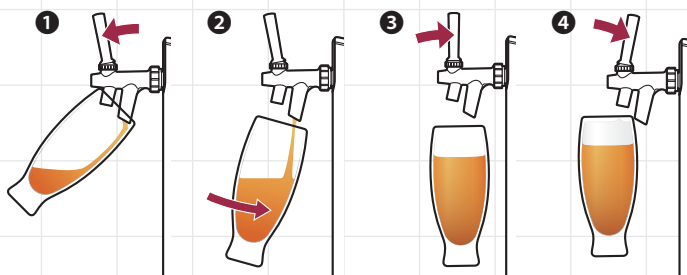
STEP 07 | ビールを注ぐ

ハンドルの基本操作

- 手前に倒す ビール が出る
- 奥に倒す 泡 が出る
- 中央部 注出が 止まる



- 1 グラスを45度以上に傾け、ビールの注ぎ口に近づけて、ハンドルを手前に倒してビールを注ぎます。
- 2 ビールが半分くらいまで入ったら、グラスの角度を少しずつ起こしていきます。
- 3 グラス内にビールが適量入ったら、ハンドルを中央に戻します。
- 4 グラスをまっすぐにして、泡の注ぎ口に近づけて、ハンドルを奥に倒して泡付けをします。
 - ビアスタイルやお好みに応じて泡付けを行ってください。



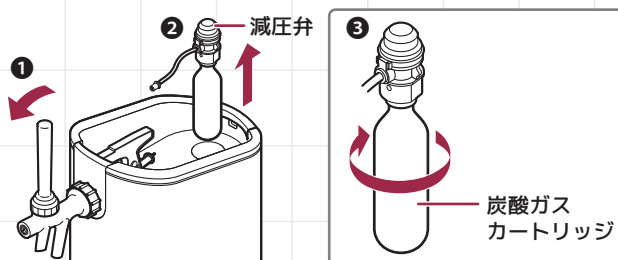
美味しくお飲み頂くため、PETボトル開栓後は、なるべく早く（7日以内を目安に）お飲みください。また、飲みきるまではボトルを取り外したり、他のビールに付け替えたりしないでください。

以降、「STEP 04 PETボトルビールの取り付け」～「STEP 06 ビール収納・炭酸ガスホース接続」と同じ手順で、新しいボトルを取り付けます。

炭酸ガスカートリッジの交換

炭酸ガスが空になると、ビールが残っていても、ハンドルを倒してもビールが出なくなります。

- 1 ハンドルを手前に倒してもビールが出ないことを確認する
 - 炭酸ガスが出る場合は、炭酸ガスが出なくなるまでハンドルを倒して炭酸ガスを抜いてください。
- 2 ホースを抜いて、減圧弁を持ち上げます。
- 3 減圧弁からカートリッジを取り外します。
 - カートリッジの交換は、炭酸ガスを使い切ってから行ってください。ハンドルを手前に倒して、音が聞こえなくなるまでガスを抜いてから取り外します。
 - 使用直後のカートリッジは低温になっています。取り外しの際は、素手で触らずに、軍手や布を巻くなどしてください。



以降、「STEP 03 炭酸ガスカートリッジの取り付け」と同じ手順で、新しい炭酸ガスカートリッジを取り付けます。